

株主の皆さまへ

第156期 中間報告書

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

 住友大阪セメント株式会社

証券コード：5232

CONTENTS

株主・投資家の皆さまへ.....	1
事業別概況.....	3
連結財務諸表.....	5
特集.....	7
TOPICS	8
会社概要.....	9
株式の状況.....	10



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第156期上半期(2018年4月1日から2018年9月30日まで)の業績の概況等につきまして、ご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2018年12月

取締役社長 関根 福一

売上高

120,911 百万円

前年同期比3,415百万円(2.9%)増

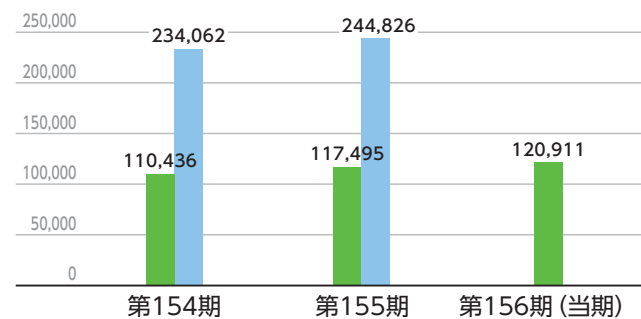
経常利益

7,541 百万円

前年同期比2,417百万円(24.3%)減

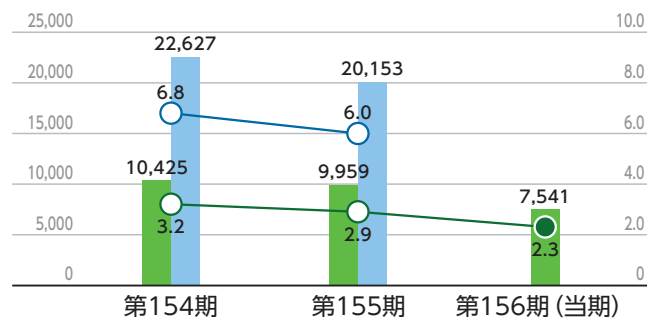
連結業績の推移

売上高 ■第2四半期 ■通期 (単位: 百万円)



経常利益 ■第2四半期 ■通期 (単位: 百万円)

ROA ○●第2四半期 ○通期 (単位: %)



(注) 1. ROA: 総資産経常利益率

2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を当上半期の期首から適用しており、第155期上半期および第155期通期に係るROAについては、当該会計基準を遡って適用した後の指標となっています。

第156期上半期の経済情勢

当上半期におけるわが国経済は、政府の経済対策等の効果を背景に、緩やかな回復が続きました。

セメント業界におきましては、オリンピック関連工事等の進捗により、民間設備投資が増加したことなどから、民需が増加したものの、官公需が天候不順、技能労働者の不足等の影響もあり、減少したことから、セメント国内需要は、前年同期を0.3%下回る20,770千トンとなりました。一方、輸出は、前年同期を14.6%下回りました。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前年同期を3.4%下回る25,965千トンとなりました。

このような情勢の中で、当社グループは、2017年度から「2017-19年度 中期経営計画」をスタートさせており、セメント関連事業においては、「海外セメント戦略」・「周辺市場での拡大」・「事業基盤の強化」、高機能品事業においては、「主力製品の増産対応」・「新規事業・新製品の開発」に係る諸施策に取り組んでまいりました。

第156期上半期の業績

以上の結果、当社グループの業績につきましては、売上高は、セメント事業、新材料事業等で増収となったことから、120,911百万円と前年同期に比べ3,415百万円の増収となりました。経常利益は、セメント事業等で減益となったことから、7,541百万円と前年同期に比べ2,417百万円の減益となり、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,359百万円と前年同期に比べ4,389百万円の減益となりました。

なお、当社は、利益配分に関して、安定的・継続的な配当を、経営全般にわたる諸要素を総合的に判断して決定することとしております。当期の中間配当につきま

しては、1株につき5.5円とさせていただきます。

(注) 2018年10月1日を効力発生日として、当社普通株式について10株を1株へ併合しております。なお、中間配当につきましては、併合前の株式数に基づいてお支払いいたします。

第156期通期の見通し

今後のわが国経済は、通商問題の動向が世界経済に与える影響等によるリスクが存在するものの、政府の経済対策等の効果を背景に、緩やかな回復が続いていくことが期待されます。

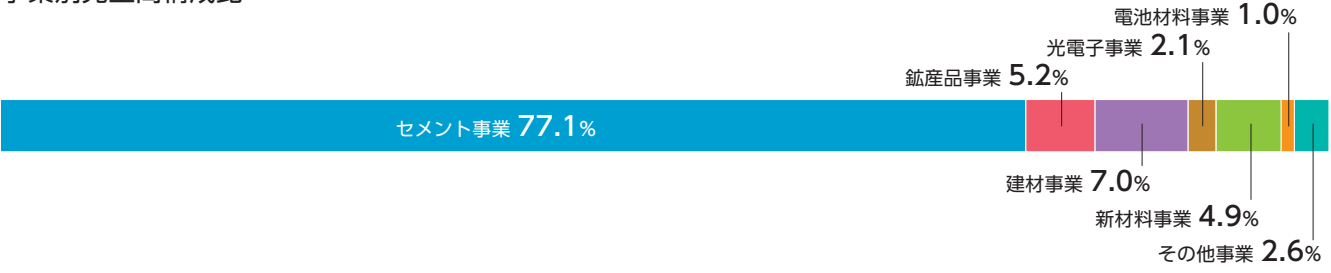
セメント業界におきましては、引き続き、技能労働者の不足等による影響もあり、官公需は、減少することが見込まれるものの、民間設備投資が堅調に推移することに加え、民間住宅投資が増加することにより、民需は、増加することが予想されることから、内需は、増加するものと思われます。

当社グループは、2017年度からスタートさせた「2017-19年度 中期経営計画」に基づき、セメント関連事業および高機能品事業の両事業分野で、市場を拡大し、安定的に成長し続ける企業グループとなることを将来目指すべき方向性とし、引き続き、確実に成長の布石を打ってまいります。

セメント関連事業(セメント・鉱産品・建材)については、単独で成長の見込みにくい分野であり、各事業のシナジーにより周辺市場を開拓・拡大することで成長を目指すとともに、海外市場についてもその一市場と捉え、開拓を進めてまいります。

高機能品事業(光電子・新材料・電池材料)については、個別に市場の成長が見込まれる分野であり、その市場拡大に合わせた積極的な増産対応をすることで成長を目指すとともに、既存製品の周辺領域での新規事業・新製品の開発を行うことで継続的成長を目指してまいります。

事業別売上高構成比



セメント事業

ポルトランドセメント(普通、早強、中庸熟、低熟)、高炉セメント、フライアッシュセメント、セメント系固化材、生コンクリート、電力の供給、原燃料リサイクル



第2四半期売上高

93,249百万円

前年同期比625百万円(0.7%)増

第2四半期営業利益

2,854百万円

前年同期比2,860百万円(50.0%)減

販売数量が前年同期を上回ったことなどから、売上高は、93,249百万円と前年同期に比べ625百万円の増収となったものの、石炭の価格が高騰したことなどから、営業利益は、2,854百万円と前年同期に比べ2,860百万円の減益となりました。

鈦産品事業

石灰石、ドロマイト、タンカル、骨材、シリカ微粉



第2四半期売上高

6,266百万円

前年同期比381百万円(6.5%)増

第2四半期営業利益

1,127百万円

前年同期比30百万円(2.8%)増

海外および国内鉄鋼向け石灰石の販売数量が前年同期を上回ったことなどから、売上高は、6,266百万円と前年同期に比べ381百万円の増収となり、営業利益は、1,127百万円と前年同期に比べ30百万円の増益となりました。

建材事業

コンクリート構造物補修・補強(材料、工事)、各種混和材、重金属汚染対策材、魚礁・藻場礁、電気防食工法、各種地盤改良工事、P C(製品、工事)、各種ヒューム管



第2四半期売上高

8,516百万円

前年同期比465百万円(5.8%)増

第2四半期営業利益

296百万円

前年同期比113百万円(27.7%)減

地盤改良工事が増加したことなどから、売上高は、8,516百万円と前年同期に比べ465百万円の増収となったものの、コンクリート構造物補修・補強材の販売数量が減少したことなどから、営業利益は、296百万円と前年同期に比べ113百万円の減益となりました。

光電子事業

光通信部品、光計測機器、光送受信機



第2四半期売上高

2,573百万円

前年同期比916百万円(26.3%)減

第2四半期営業利益

△201百万円

前年同期比54百万円増

新伝送方式用光通信部品の販売数量が減少したことから、売上高は、2,573百万円と前年同期に比べ916百万円の減収となり、生産コストが改善したことなどから、損益は、前年同期に比べ54百万円の好転となったものの、201百万円の営業損失となりました。

新素材事業

各種セラミック製品、各種ナノ粒子材料、抗菌剤、化粧品材料、各種機能性塗料、防汚塗料、熱線遮蔽塗料・フィルム



第2四半期売上高

5,964百万円

前年同期比2,373百万円(66.1%)増

第2四半期営業利益

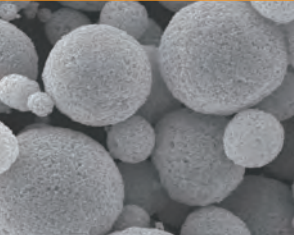
1,205百万円

前年同期比588百万円(95.5%)増

半導体製造装置向け電子材料および化粧品材料の販売数量が増加したことなどから、売上高は、5,964百万円と前年同期に比べ2,373百万円の増収となり、営業利益は、1,205百万円と前年同期に比べ588百万円の増益となりました。

電池材料事業

二次電池正極材料



第2四半期売上高

1,168百万円

前年同期比254百万円(17.9%)減

第2四半期営業利益

△70百万円

前年同期比174百万円減

二次電池正極材料の販売数量が減少したことから、売上高は、1,168百万円と前年同期に比べ254百万円の減収となり、損益は、70百万円の営業損失と前年同期に比べ174百万円の悪化となりました。

その他事業

不動産賃貸、エンジニアリング、ソフトウェア開発



第2四半期売上高

3,171百万円

前年同期比741百万円(30.5%)増

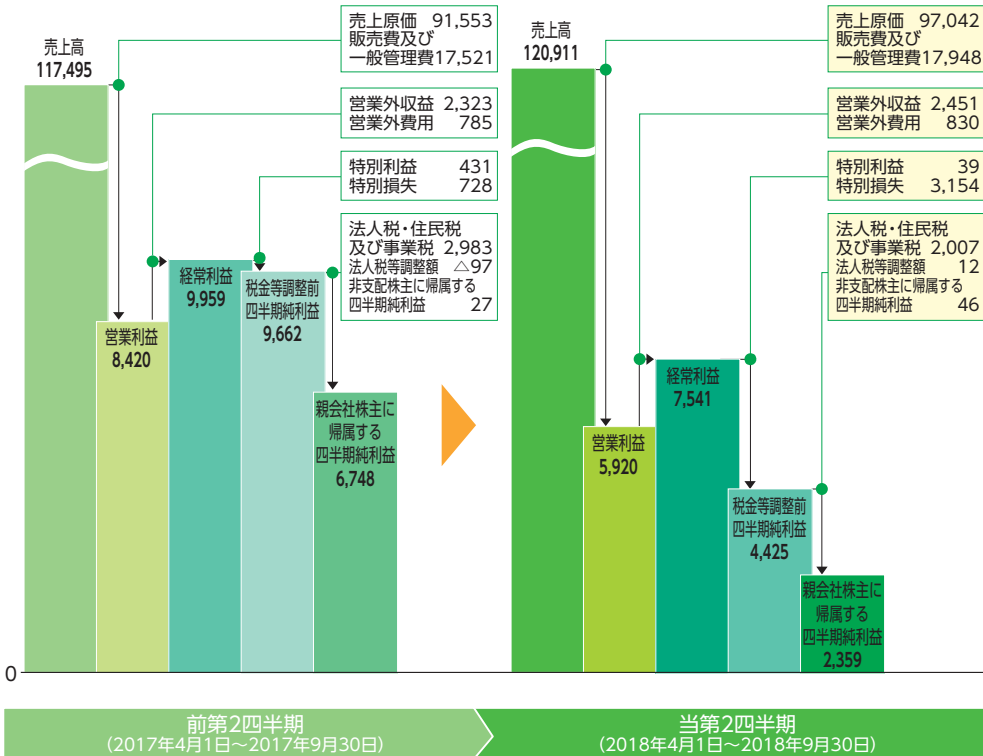
第2四半期営業利益

689百万円

前年同期比10百万円(1.5%)減

電気設備工事が増加したことに加え、ソフトウェアの販売が増加したことなどから、売上高は、3,171百万円と前年同期に比べ741百万円の増収となったものの、資材等の調達コストが上昇したことなどから、営業利益は、689百万円と前年同期に比べ10百万円の減益となりました。

連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



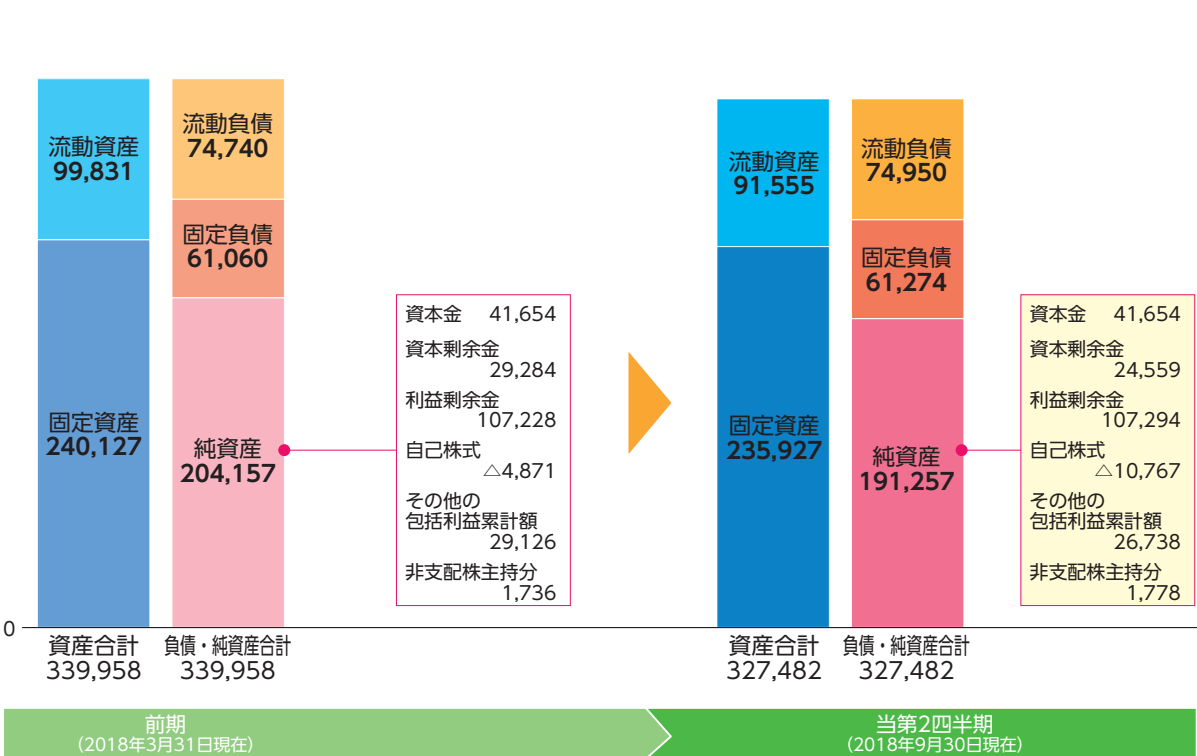
特別利益

当第2四半期の特別利益は、固定資産売却益33百万円等です。

特別損失

当第2四半期の特別損失は、減損損失2,292百万円、固定資産除却損843百万円等です。

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



流動資産

流動資産は、8,275百万円減少しました。これは、現金及び預金が5,220百万円、受取手形及び売掛金が3,889百万円減少したことなどによるものです。

固定資産

固定資産は、4,199百万円減少しました。これは、上場株式の株価下落等により、投資有価証券が2,781百万円、有形・無形固定資産が1,926百万円減少したことなどによるものです。

負債合計

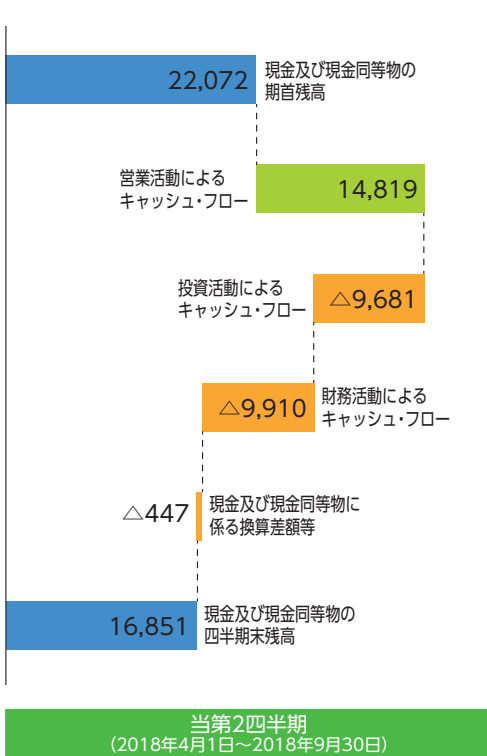
負債は、424百万円増加しました。これは、支払手形及び買掛金が1,284百万円減少したものの、借入金が2,926百万円増加したことなどによるものです。

純資産

純資産は、12,899百万円減少しました。これは、自己株式の取得および消却により、自己株式が5,895百万円増加し、資本剰余金が4,725百万円減少したことなどによるものです。

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を当上半期の期首から適用しており、前期に係る連結貸借対照表については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっています。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



営業活動によるキャッシュ・フロー (以下「CF」) は、税金等調整前四半期純利益4,425百万円、減価償却費8,975百万円等です。

投資活動によるCFは、設備投資による支出9,763百万円等です。

財務活動によるCFは、自己株式の取得、借入金の増減額、配当金支払い等です。

アクセス！

詳しい財務情報に

ついては当社IRサイト <https://www.soc.co.jp/ir/> をご覧ください。

住友大阪セメント IR

検索

特集 ≫ ツシマヤマネコの保護活動

社会貢献活動の一環として
「ツシマヤマネコ」を保護するため
自然環境の再生に努めています。

当社と対馬との関わり

長崎県対馬市舟志(しゅうし)地区に当社が保有している森林には、日本で最も絶滅が危惧されている野生生物の一つである「ツシマヤマネコ」が生息しています。当社は、2007年からこの「舟志の森」の自然環境を守ることで、絶滅危惧種であるツシマヤマネコの保護活動への協力を始めました。

ツシマヤマネコ
とは？

大きさ ▶ 体長50～60cm・体重3～5kg。季節によって変わります(冬は体重増、夏は体重減)。

特徴 ▶ 耳と太くて長いしっぽ(耳の裏の白色斑点の有無が普通の猫とヤマネコを見分けるポイント)

好きなもの ▶ アカネズミなどの小動物、野鳥(基本的には肉食)

なぜ対馬に？ ▶

先祖は中国大陸のアムールヤマネコで、氷河期に海面が下がった際に大陸側から渡ってきたと考えられています。ただし、なぜ対馬のみに分布しているのか(九州本土に分布していないのか)は解明されていません。

保護活動について

地元対馬の方々と協力しながら、ツシマヤマネコのえさとなるアカネズミなどの小動物が食べるどんぐりの実が育つ広葉樹を植え、森を大きく育てることで、ツシマヤマネコの棲みやすい自然環境を整え、ツシマヤマネコの保護を推進しています。

植樹した木に
実ったどんぐり

ツシマヤマネコ

提供：動物写真家 川口誠



対馬市

イベントにおける保護活動の紹介

ツシマヤマネコの繁殖に取り組んでいる京都市動物園、井の頭自然文化園において、2018年10月にツシマヤマネコの保護に関するイベントが開催されました。当社は、2018年より、これらの動物園において、サポーターとしてツシマヤマネコの繁殖・飼育等への支援を実施しており、このイベントでは、対馬市のブースにおいて当社のツシマヤマネコ保護活動の一部を紹介しました。

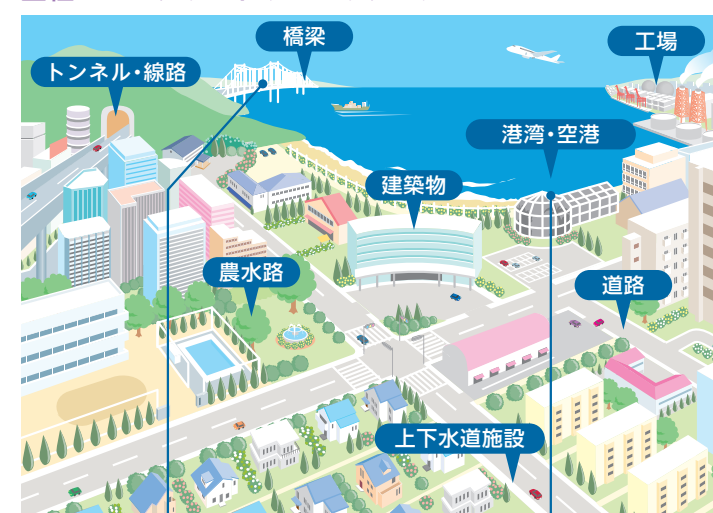
建材事業

～セメント事業で培った高い技術とノウハウで
社会インフラを守ります～

コンクリートは、社会インフラを構成する重要な要素であり、長期の耐久性が要求されます。近年、高度経済成長期に建設されたコンクリート構造物の老朽化が問題となっています。老朽化したコンクリート構造物を解体して建て替えるのではなく、効果的な補修・補強を施すことでコンクリート構造物を延命させる“コンクリートリハビリテーション”を行うため、当社は、セメント・コンクリート分野の独自技術を活かした補修・補強材料を提供しています。当社の補修・補強材料は、道路や橋梁、トンネルなどさまざまな場所で使用されています。

また、当社は、経年劣化はもちろん、海岸沿いの塩害、寒冷地の凍害など、構造物の設置環境に応じたコンクリート構造物の補修・補強材料を提供するとともに、構造物に応じた最適な補修方法を開発し、優れた技術の更なる普及促進に努めています。

当社のコンクリートリハビリテーション



橋梁の床版補強



栈橋の断面修復

海洋製品事業の展開



多機能型藻場増殖礁 K-hatリーフβ型の中で繁茂する海藻(沈設後約2年)



ハイブリッド魚礁 スーパー-SK1300S

近年、日本近海の沿岸部では、地球温暖化などの影響により藻類が消失していく磯焼けという現象が大きな環境問題となるなど、海洋環境の保全対策が注目されています。当社は、グループ会社の株式会社SNCと協力して、長崎県を中心に海洋製品事業を展開し、海洋環境の保全に取り組んでいます。

多機能型藻場増殖礁 K-hatリーフβ型

当社独自技術である着脱式藻場増殖プレートを用いており、礁内で繁茂した海藻が、海藻の種を供給する「核藻場」として機能し、藻場の再生を行うもので、水産分野における、画期的な取り組みとなっています。

ハイブリッド魚礁 スーパー-SK1300S

高さ20mの大型魚礁であり、魚の乱獲を防ぎながら資源を増殖していきます。魚類の生態を研究した独創的な構造にて、業界随一の集魚能力を誇ります。

会社概要	
商号	住友大阪セメント株式会社 Sumitomo Osaka Cement Co.,Ltd.
設立年月日	1907年11月29日
資本金	416億円
従業員数	1,202名
主な事業所	
本社	〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
支店	札幌支店 東北支店 東京支店 北陸支店 名古屋支店 大阪支店 四国支店 広島支店 福岡支店
セメント工場	栃木工場 岐阜工場 赤穂工場 高知工場 八戸セメント株式会社
石灰石事業所	山口事業所 小倉事業所
研究所	新規技術研究所 セメント・コンクリート研究所
海外拠点	SOC AMERICA INC. (米国ニュージャージー州) 香港事務所 (中国香港特別行政区) 住龍納米技術材料(深圳)有限公司 (中国広東省) 東莞住創光電子技術有限公司 (中国広東省) SOC VIETNAM CO., LTD. (ベトナムフンイエン省)

役員および執行役員	
※	取締役社長 関根 福一
※	取締役執行役員副社長 菅 雄志
	取締役専務執行役員 吉 富 功
	取締役専務執行役員 山 本 繁 実
	取締役専務執行役員 大 西 利 彦
	取締役常務執行役員 小 西 幹 郎
	取締役 齊 田 國太郎
	取締役 牧 野 光 子
	監査役（常勤） 関根 章 雄
	監査役（常勤） 伊 藤 要
	監査役 友澤 史 紀
	監査役 保 坂 庄 司
	監査役 鈴 木 和 男
	常務執行役員 諸 橋 央 典
	常務執行役員 大 嶋 信太郎
	常務執行役員 土 井 良 治
	常務執行役員 小 木 亮 二
	常務執行役員 青 木 秀 起
	執行役員 内 村 典 文
	執行役員 下 毛 真 史
	執行役員 島 田 徹
	執行役員 小 堺 規 行
	執行役員 関 本 正 毅
	執行役員 小 野 昭 彦

- (注) 1. ※印表示は、代表取締役を示します。
2. 取締役のうち齊田國太郎および牧野光子の両氏は、社外取締役であります。
3. 監査役のうち友澤史紀、保坂庄司および鈴木和男の3氏は、社外監査役であります。

株式の状況

発行可能株式総数

1,470,130,000株^{※1}

発行済株式総数

406,432,175株(うち自己株式20,655,661株)^{※2}

株主数

25,325名

※1

2018年10月1日を効力発生日とする株式併合(10株を1株に併合)に伴い、当中間報告書作成時点では130,000,000株となっております。

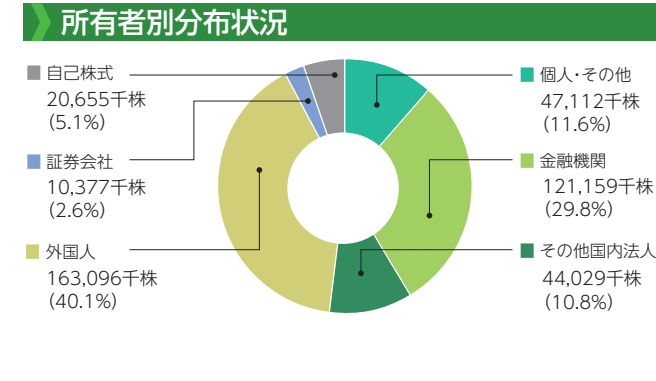
※2

2018年10月1日を効力発生日とする株式併合(10株を1株に併合)に伴い、当中間報告書作成時点では40,643,217株となっております。

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	34,471	8.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	31,161	8.1
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	19,314	5.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	18,760	4.9
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE THE KILTEARN GLOBAL EQUITY FUND	15,081	3.9
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	12,312	3.2
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	11,757	3.0
住友生命保険相互会社	8,520	2.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	7,624	2.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	7,218	1.9

- (注) 1. 当社は、自己株式20,655,661株を保有しておりますが、上記の大株主から除外しております。
2. 持株比率は、発行済株式総数から自己株式数を除いた数に基づき、算出しております。



IRカレンダー	
2019年3月期	
2019年	2月 第3四半期決算発表
	5月 決算発表
	6月 定時株主総会開催

株式のご案内	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 ※その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告 (公告掲載アドレス http://www.soc.co.jp/frame08.html) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120(782)031
(インターネットホームページ)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
上場金融商品取引所	東京証券取引所
単元株式数	100株(2018年10月1日現在)
株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会	
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。	
単元株式数の変更および株式の併合についてのお知らせ	
当社は、2018年10月1日を効力発生日として、 ・単元株式数を1,000株から100株へ変更いたしました。 ・普通株式について10株を1株へ併合いたしました。 詳細につきましては、当社ウェブサイトの「ニュースリリース」をご覧ください。	
当社ウェブサイト https://www.soc.co.jp/	



日本有数のカルスト台地に 位置する鉱山 小倉鉱山

小倉鉱山は、豊富な鉱量と高品質の石灰石を有している平尾台の西部に位置し、1935年に操業を開始しました。

2012年からは、隣接する三菱マテリアル株式会社の東谷鉱山との共同事業を開始し、当社赤穂工場および高知工場への石灰石の供給を可能にするとともに、石灰石資源の更なる有効利用および安定操業を実現しました。

操業に必要な測量については、小型無人機（ドローン）を用いた測量技術を導入しており、従来、多大なる時間と労力を必要としていた測量作業を効率化するとともに、より安全な測量作業を可能にしました。こうした新しい技術の導入も積極的に行っています。

また、鉱山の集積場の法面に採掘場で回収した表土を張り付けることで、在来の植物による緑化を行っており、自然環境にも配慮した操業を行っております。

表紙の写真 | 空から見た小倉鉱山



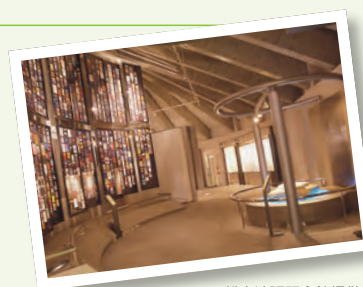
北九州市小倉南区提供

平尾台

平尾台は、標高300～700m、南北6km、東西2kmにわたる日本有数のカルスト台地です。石灰岩が散在する様子は、草原で遊ぶ羊の群れを思わせます。地下には多くの鍾乳洞があり、中でも国指定天然記念物の「千仏鍾乳洞」は、長さ1,000m以上といわれ、入り口から900mまでは観光洞になっています。

松本清張 記念館

「点と線」、「眼の壁」などで社会派推理小説という新分野を築いた作家 松本清張は、現在の北九州市小倉北区で生まれ、その半生を北九州市で過ごしました。清張の自伝的小説である「半生の記」では小倉での生活の様子が当時の風景とともに描かれています。記念館では、清張の書斎・書庫・応接間を忠実に再現した展示物の展示や原作映画の上映により清張の人と作品に触れることができます。



松本清張記念館提供

周辺の観光スポット

 住友大阪セメント株式会社

〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
Tel. 03(5211)4500(代表)

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

